

11月1日に開催した平成28年度臨時議員総会並びに第3回常議員会において、第46期の役員が決定しました。

当所では、平成28年度臨時議員総会並びに第3回常議員会を11月1日（火）、市内ホテルにおいて開催し、第46期役員の選任を行いました。

その結果、会頭に北村光弘氏（株横倉本店代表取締役会長）を再任、副会頭に増渕正二氏（再任・フタバ食品株代表取締役社長）・関口快流氏（再任・株関口代表取締役会長）・加藤潔氏（新任・株足利銀行専務取締役）・藤井昌一氏（新任・藤井産業株代表取締役社長）・また監事3人、常議員45人を選任し、新たな役員、議員による新体制がスタートしました。

また、顧問・参与の委嘱や、長きにわたりて商工会議所に尽力された退任役員・議員に対して表彰および名誉議員の名称を贈ることなどが承認されました。

内外にさまざまな課題を抱える昨今、宇宙宮商工会議所は再任された北村会頭の下で一致団結し、これまで以上に地域経済への寄与と会員サービスに努めて参りますので、よろしくお願ひします。



時代の変化に
敏感に対応し、
行動する

宇都宮商工会議所第46期の役員・議員改選にあたり、会頭に再任いただきましたが、地域経済を牽引する地域総合経済団体の会頭として、現下の情勢を踏まえますと、改めてその責務の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

申すまでもなく、商工会議所の存立基盤は会員企業であります。このため、商工会議所の使命、役割を再度認識し、地域経済発展のため、会員企業のため何ができるか十分検討し、力の限り尽くしたこと考へています。

また、明治26年創立以来の輝か

しい伝統を守り、さらなる発展のためには、何よりも時代の変化に敏感に対応し、行動することが求められていると感じています。そして商工会議所の社会的使命、地域総合経済団体としてのミッションを果たすため「現場主義・双方向主義の徹底」「幅広いネットワーク力の活用」「幅広い情報発信力の強化」を活動指針とし、今後も全力を挙げて挑戦して参りたいと考えておりますので、会員の皆さまのご理解・ご協力、役員・議員の皆さまのより一層のご支援・ご協力をお願い申し上げまして、就任に当

第46期役員・議員が決定

北村会頭を再任、増渕、関口の2氏を副会頭に再任
新たに加藤、藤井の2氏を副会頭に選任

